

平成17年度 決算を 認定

九月一日の本会議に上程された平成一七年度町田市一般会計・各特別会計決算認定は、九月二日に設置した一〇人で構成する決算特別委員会に付託し、審査を行いました。そして一〇月五日の本会議において、委員長の報告のとおり意見を付して認定しました。

決算特別委員会の構成

- 若林 章喜 戸塚 正人
- 山下 哲也 金子ひろのり
- 佐々木智子 新井 克尚
- あさみ美子 熊沢あやり
- 伊藤 泰人 大塚 信彰
- (委員長 副委員長)

議会の意見

(要約)

平成一七年度(二 五年 度)町田市一般会計・各特別会計決算は、歳入総額二、一三億四、一四二万一千円に対し、歳出総額二、六五億二、六七五万八千円である。形式収支では四八億一、四六六万三千円の黒字となり、実質収支は四一億六三六万八千円の黒字となっている。

一般会計で見ると、歳入は一、一六四億二、六七六万八千円で、前年度に比べ一億六、一一九千円減少し、歳出は、一、一三二億九、八二二万五千円で、前年度に比べ一億六、三三四千円減少した。特別会計は、歳入総額九四九億一、四六五万三千円、歳出総額九三三億二、八五二万二千円で、前年度に比べ歳入で二億一、三二万八千円、

歳出で一七億七、七六七万四千円増加した。経常収支比率は、前年度に比べ二・一ポイント低下したが八七・五%である。前年度より若干下回ったとは言え、将来にわたり財政の硬直化を起さないよう長期的視野に立ち、取り組みを図りたい。

市財政においても厳しい状況が続いている中、個人市民税や法人市民税などの増加と徴収率の向上により、四年ぶりに市税の歳入が増加した。本格的な税源移譲までの暫定措置である所得譲与税が増加したため、本年度においては厳しい影響は出ていない。

人件費については、さらなる見直しを図り、職員の見直しを最大限に向上させることに力点を置き、効率的・効果的な活用を図りたい。

時間外勤務の著しい部署が見受けられたが、事務の効率化及び能率化という観点から改善を図り、時間外勤務手当の縮減に努められたい。

次の諸点については、今後の予算編成及びその執行にあたっては、特に留意されたい。

指定のごみ袋の販売代金収納については、販売に係る町田市のリスクが発生しないよう対策を講じられたい。

時間外勤務が多い部署が見受けられる。時間外手当の一層の縮減を図り、併せて職員の健康にも配慮されたい。

歳入

納税者の利便性向上、納期限内納付の促進のため、コンビニ収納などの一層の充実を図られたい。

職員の健康診断事業については、より受診者の立場に立った受診内容にできるよう努力されたい。

市の所有する町内会・自治会集会所用地などの未利用地は、利用目的の再検討を含め、生活保護費については、就労可能な市民に対する社会

自立にも、より努力されたい。

家庭での焼却行為を防止するための広報にあつては、わかりやすい表現で繰り返し実施されたい。

航空機騒音対策にあつては、市民に対する測定値の公表と合わせ、被害を拡大させないためにも騒音測定器の設置箇所増設など、さらなる実効性ある対策を実施されたい。

まちこのバス運行事業については、利用状況調査や地元との調整を図り、より利便性向上に努められたい。

特別会計

下水道事業会計

不納欠損、収入未済の圧縮については、具体的な解決策の提示をお願いしたい。

忠生土地区画整理事業会計

忠生土地区画整理事業は、二 六年度末までに事業が完了できるよう努力されたい。

鶴川駅北土地区画整理事業会計

鶴川駅北土地区画整理事業は、二 六年度末までに事業が完了できるよう努力されたい。

介護保険事業会計

介護保険給付費については、国庫負担割合二五%を守り、調整交付金は別途支出となるよう国に対し強く要請されたい。

受託水道事業会計

水道管老朽化による漏水を防ぐためにも、耐震水道管への布設替えを急ぎ進められたい。

不納欠損並びに収入未済については、先進事例を積極的に導入し、収納率向上を図りたい。

固定資産税の課税にあたり、課税誤りが無いようプロジェクトチームを編成する等のチェック体制を整備されたい。

職員の健康診断事業については、より受診者の立場に立った受診内容にできるよう努力されたい。

市の所有する町内会・自治会集会所用地などの未利用地は、利用目的の再検討を含め、生活保護費については、就労可能な市民に対する社会

自立にも、より努力されたい。

家庭での焼却行為を防止するための広報にあつては、わかりやすい表現で繰り返し実施されたい。

航空機騒音対策にあつては、市民に対する測定値の公表と合わせ、被害を拡大させないためにも騒音測定器の設置箇所増設など、さらなる実効性ある対策を実施されたい。

一般会計

歳入

納税者の利便性向上、納期限内納付の促進のため、コンビニ収納などの一層の充実を図られたい。

職員の健康診断事業については、より受診者の立場に立った受診内容にできるよう努力されたい。

市の所有する町内会・自治会集会所用地などの未利用地は、利用目的の再検討を含め、生活保護費については、就労可能な市民に対する社会

自立にも、より努力されたい。

家庭での焼却行為を防止するための広報にあつては、わかりやすい表現で繰り返し実施されたい。

航空機騒音対策にあつては、市民に対する測定値の公表と合わせ、被害を拡大させないためにも騒音測定器の設置箇所増設など、さらなる実効性ある対策を実施されたい。

まちこのバス運行事業については、利用状況調査や地元との調整を図り、より利便性向上に努められたい。

歳出

時間外勤務が多い部署が見受けられる。時間外手当の一層の縮減を図り、併せて職員の健康にも配慮されたい。

質料の設定においては、より透明性を図られたい。

土・日・祝日・休日・夜間サービスなどの市民ニーズも多様化してきている。シフト制の導入など今までの勤務体系の見直しをされたい。

電算処理システムの導入及び変更の際には、仕様のチェックを確実にされたい。

市の出資、出捐額の根拠については、透明性を高めることにも、出資先、出捐先との関係性については、権利内容と発生しうる義務負担について精査されるよう努められたい。

議会事務にあつては、地方自治法の改正にも対応できるように制度、人員、予算の整備を図られたい。

総務

広聴事業については、普段声を上げない市民の意見を直接聞く機会をつくられるよう努力されたい。

事務改善推進事業については、効果的な運営に見直されたい。

職員の健康診断事業については、より受診者の立場に立った受診内容にできるよう努力されたい。

市の所有する町内会・自治会集会所用地などの未利用地は、利用目的の再検討を含め、生活保護費については、就労可能な市民に対する社会

自立にも、より努力されたい。

家庭での焼却行為を防止するための広報にあつては、わかりやすい表現で繰り返し実施されたい。

衛生

放置自転車対策のために自転車駐車場の整備にあつては、利便性及び需要の把握を適正に行い、鉄道事業者とも連携し、効果的な施策を図られたい。

街づくり推進検討事業にあつては、庁内連携を強化してさらに推進されたい。

まちこのバス運行事業については、利用状況調査や地元との調整を図り、より利便性向上に努められたい。

地域コミュニティバス運行事業(玉川学園)の成功の要因を十分に分析し、今後予定される事業の展開に活かされたい。

広域交通計画事業、路線バス便の充実については、地域人口の動向、利用者数の動向を見極め、より市民の声を反映できる取り組みをすることにも、取り組み内容が具体的にわかりやすいものとしていたがたい。

多摩都市モノレールは、単年度収支黒字となっている。町田市への延伸を努力されたい。

商工

新・元気を出せ商店街補助金については、商店街の活性化を図られるよう補助金のあり方を含め、利用しやすい方法に改善されたい。

新・元気を出せ商店街補助金については、事業者にとってより効果的なものとするよう補助内容について検討されたい。

金融対策費中小企業経営支援事業は、単に利子補給を行うだけでなく、市内に中小企業が根付く施策を講じられたい。

さくら祭りについては、スポンサーを募る等も含め、負担を減らすよう努められたい。

建築行政の体制の充実と指定確認検査機関の増加への対応等、早期見直しを検討されたい。

災害対策の充実を図るとともに、防災行政無線の増設、移設整備等に努力されたい。

防火栓の所在地情報を消

議会事務局へおいで下さい。

議会の意見を反映し

(http://www.gikai-machida.jp)